

第5回定期総会・報告会 交流会開催される

日 時 2011年6月19日(日) 17:00~

場 所 藤沢産業センター 6階第3研修室

総会は、水島三千夫事務局長より会員数102人、出席会員71人(委任状32)を示され、定款27条に定める総会成立確認の報告があり、森井代表の挨拶に続き来賓紹介が行われ、来賓代表の海老根靖典市長よりご祝辞を賜りました。出席した正会員の互選により高尾義彦氏を議長に選任し、議長より書記を野村京子氏、議事録署名人を稻葉恵之氏と桑島威氏に選び、報告事項、提案事項について審議し全て承認されました。

休憩の後に東日本大震災に於ける藤沢市とFSVネットの取り組みについて報告会が行われ、今回は飲物を口にしながらくつろいだ雰囲気の中で報告を聞こうと企画されました。平岩多恵子保健医療福祉課長より様々な藤沢市の事例が、水島事務局長からFSVネットの被災者支援の取り組み等についての報告が行われた後に、交流会になり多くの方が意見を交換し合い短い時間ながら大変有意義な一時を過ごしました。



2010年度 事業報告・決算報告(要約)

本年は自主防災組織へFSV活動の普及とFSVネットを活用した地域防災力の向上促進と支援を重点的に行いました。特に災ボラ支援のための防災マップ作りを目的としたeコミマップ講習会を六会コーディネータ会、石上町内会、天神町内会で実施いたしました。また、神奈川県におけるe防災マップコンテスト広報普及支援業務も行うとともに、研修会では初めてGPSを用いた携帯電話による災害情報コーディネータ研修会が2回に渡り実施されました。この研修会により藤沢市で初めて12名の情報コーディネータが誕生いたしました。講習会は実際に中越沖地震で避難所を立ち上げ運営した柏崎市北条地区の江尻東磨氏に話を聞く機会を得られた事は大変貴重な講演でした。

災害救援ボランティアコーディネータ養成講座は初級出前講座を11月に鶴沼会場にて、2月に六会会場にて開催いたしました。県内対象とした中級講座も2月に藤沢市職員会館にて開催いたしました。また伊勢原にて初級講座の避難施設運営のワークショップを実施するなど広範囲に活動しています。永年に渡り実施してきた各地区的ワークショップは鶴沼中学校地区助災連絡協議会が避難施設運営に関する防災ラジオドラマコンテストシナリオ部門で最優秀賞をもらうなど地域防災力の向上に大変役だっています。

* 藤沢災害救援ボランティアネットワークの支援企業です *

神奈川県知事許可第955号
総合建築業

有限会社 森井工務店

〒251-0051 藤沢市白幡4丁目9番1～1F号

電話 0466(81)3303
0466(81)2816

一般建築金物

株式会社 伊藤屋

本社 〒251-0052 藤沢市藤沢1-1-15

TEL 0466(26)1721(代) fax 0466(22)2254

営業所 〒252-0815 藤沢市石川6-18-50

TEL 0466(87)7800(代) fax 0466(87)7802

建築金物・建築資材・電動工具
ボルトナット・釘・計金・砥石・刃物
家具・建築金物・シート・袋各種

仁 平

〒252-0815 藤沢市石川2-15-11

電話 0466(87)1500(代)
FAX 0466(87)1502

東日本大震災ではつくば市災害ボランティアセンターの要請により避難施設での災ボラのコーディネート支援を実施しました。藤沢市による被災者受け入れに伴い、一時避難所（石名坂温水プール）で受け入れ準備と支援活動を行うと共に、藤沢駅前にてYMCAと街頭募金を実施いたしました。

2010年度収支計算書（総括）

| 2010/4/1～2011/3/31 | 予算額 | 実績 | 差異（予決） |
|--------------------|-----------|-----------|------------|
| 当期収入合計（A） | 67,010 | 2,400,349 | △1,726,339 |
| 前期繰越収支差額 | 1,109,754 | 1,109,754 | 0 |
| 収入合計（B） | 1,783,754 | 3,510,103 | △1,726,339 |
| 当期支出合計（C） | 574,010 | 1,413,781 | △739,771 |
| 当期支出差額（A）-（C） | 0 | 966,568 | △966,568 |
| 次期繰越収支差額（B）-（C） | 1,109,754 | 2,090,322 | △966,568 |

2011年度事業計画・予算

1. 市民活動及びボランティア活動を行う団体・個人のネットワーク化の推進

ネットワーク化のためのワークショップ開催

2. 災害時の活動・拠点及び情報伝達手段の整備、体制づくり

- ①サテライトセンター設置支援
- ②情報伝達の体制づくり

3. 災害を想定したシミュレーション訓練、各種講座の開催、広報啓発

- ①災害救援ボランティアセンター設置・運営訓練
- ②災害ボランティアコーディネータ養成講座
- ③会報「FSVネットニュース」の発行（2回）

4. 相互理解のための交流の場づくり

シンポジウム、交流会参加

2011年度収支予算（総括）

| 2011/4/1～2012/3/31 | 予算額 | 備考 |
|--------------------|-----------|---------|
| 当期収入合計（A） | 360,010 | 会費、事業収入 |
| 前期繰越収支差額 | 2,096,322 | |
| 収入合計（B） | 2,456,332 | |
| 当期支出合計（C） | 648,000 | 事業費、管理費 |
| 当期収支差額（A）-（C） | -287,990 | |
| 次期繰越収支差額（B）-（C） | 1,808,332 | |



保健医療福祉課
課長平岩氏より更
日本大震災へ藤沢
市の取り組みにつ
いて報告があった。

帰宅強めの ファミリーウォーク 10月16日(日)開催予定

—情報システムの実証実験も検証—

7月27日に藤沢市職員会館にて2011年帰宅困難者徒步訓練の実行委員会設立準備会が開かれました。昨年も連合神奈川を主体にした帰宅困難者対応神奈川県内コース実行委員会が川崎横浜コースと藤沢茅ヶ崎平塚コースとして10月2日に一斉に開催いたしました。今年は川崎横浜コースが10月22日に、藤沢市内を回るコースを10月15日に予定し、準備会が開かれたもので巡回団体の一つとしてFSVネットも参画いたします。コースは藤沢市役所から藤沢警察、浜見山、浜須賀、134号線を経て江の島、片瀬、467号線で市役所までの17kmコースと藤沢警察から松浪交差点、江の島、片瀬、467号線で市役所への12kmコースを予定しています。まだ決定ではありませんが、ほぼこれに沿った安全で歩き安く、楽しいコースで企画し、途中何カ所かにエイドステーションを設置したり、コンビニに協力を呼び掛けトイレの提供など多くの団体・企業に協力を働き掛けてまいります。

また昨年より開催してきた災害情報コーディネータ養成講座により誕生した災害情報コーディネータの実習をeコミュニティシステムを活用し、市民レポーターとして行います。NIEDの協力により大画面モニターにレポーターが携帯で途中の情報を送信し実況表示する。レディオ湘南でも同システムにアクセスして実況を把握し、トピックスとして放送する予定です。地域マスコミとの連携を図って成功させたいものですね。

藤沢市総合防災訓練

日時 8月27日(土)午前中

場所 御所見小学校

ボランティアセンターの立ち上げとボランティア支援センターの連携を中心に実施いたします。

編集後記

熱い思いが藤沢災ボラバスを発進させた。被災地の悲惨な現状を肌身で感じ、藤沢でいかに活かせてこそ真のボランティア活動になる。（O）

FSVネットワーク事務局 森井尚志 発行所 NPO法人藤沢災害ボランティアネットワーク
〒251-0032 藤沢市台原1-9-1F 三田 0466-84-1062 E-mail: fsvnet@arrows-k.com

* 藤沢災害救援ボランティアネットワークの支援企業です *

安心の間東運輸局認定第625号

トランクルームのご用命は

有限会社 鈴木倉庫

電話 0120-34-1118

ダスキンメリーメイド藤沢店

電話 0120-46-0770

総合アルミ建材

庄瀬硝子建材株式会社

本社〒251-0032 藤沢市片瀬4-14-6

業務配送センター

〒251-0032 藤沢市片瀬2-18-29

電話 (0466) 22-6605

FAX (0466) 23-6994

住んでよし 心豊かな木のまいま

木材・新建材・住宅機器

合資会社 佐々木材木店

〒251-0062 藤沢市藤沢1丁目7-18

電話 (0466) 25-2511(代)

FAX (0466) 25-2515